



のごみっこ

鹿島市立能古見小学校
 学校だより 文責 山口高弘
 令和5年6月23日号 (No.6)



【学校教育目標】

「かしこく・正しく・たくましく 共に伸びゆく能古見っ子」

授業参観。ひき続き、非常変災時を想定した引き渡し訓練を行いました

今年度2回目の授業参観を6月7日(水)に行い、たくさんの保護者の皆様に道徳や算数の授業を参観いただきました。子どもたちはいつも以上のがんばりをみせてくれたと思います。

また、授業参観終了後、非常変災時などに子どもたちをご家庭へ安全に確実に引き渡しができるようにするための訓練を行いました。待っていただいた保護者の皆様もいっしょにいましたが、全体的にスムーズに引き渡しことができました。

梅雨の後半は特に大雨などが心配されます。歩いての登下校が危険だご家庭で判断された場合は、車で送迎されてもかまいません。これからも、子どもたちの安全を第一に学校運営を進めていきます。



6年生：少人数での算数



2年生：道徳



4年生：算数



お迎えの車への引き渡し

ソーイングサポーター。「ソーイング はじめの一步」のご支援

6月12日(月)から、ソーイングサポーター(裁縫のボランティア・ティチャー)として地域の皆様(延べ20人の皆様)に5年生家庭科「ソーイング はじめの一步」の学習支援をいただきました。一昨年度はミシンサポーターとして、エプロンづくりの支援をいただいたところです。

4日間にわたった支援では、「玉結び・玉止め」「波縫い、返し縫い」「小物づくりのボタンづけ」などの手ほどきを受けました。慣れない手つきの子も子どもたちがほとんどでしたが、回を重ねるうちにみるみる上達していき、サポーターの皆さんも驚くほどでした。



返し縫いがうまくなってきたね!

サポーターの皆さんからは、「子どもたちの一生懸命な姿が見られ、エネルギーをもらった」と温かい言葉をいただきました。これから、ミシン操作やエプロン作り、その他実習や体験活動も数多く予定しています。そのときは、地域や保護者の皆様にもサポーターとしてご支援をお願いする予定です。

これからも、コミュニティ・スクール能古見小として、地域や家庭と連携した教育活動を進めていきます。



玉止めはこうやるといいよ



有明海で干潟体験・干潟生物調査をしました

6月14日(水)に4年生が鹿島市ならではの環境教育プログラムとして、干潟体験と生物調査を行いました。鹿島市ラムサール条約推進室の企画により、市内全小学校で行われます。マイクロバスで干潟公園まで移動し、担当の方の説明を聞いた後、いよいよ干潟へGO。泥だらけになって干潟の感触を味わったり、いろいろな生き物を見つけたりしました。



生き物を見つけましたよ

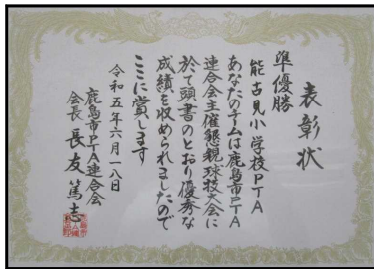
この後は、干潟の浄化作用実験、干潟での野鳥観察などへと続きます。

4年ぶりのPTA球技(ミニバレー)大会。見事、準優勝！

4年ぶりとなる市PTA懇親球技大会が行われました。当日はもちろん、事前に行った練習会にもたくさんの保護者の皆様に参加いただきました。大会では、和気あいあいとしたムードの中にも、好・珍(?)プレーもあり、勝ち負けにこだわらずに楽しんでプレーができました。そのご褒美か、なんと決勝まで進み、惜しくもセット数1-2で敗れましたが、見事準優勝！ご参加いただいた皆さん、お疲れ様でした。



笑顔でプレー

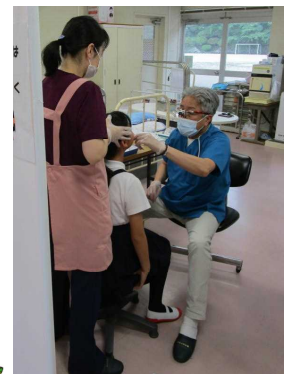


見事、準優勝

学校での健康診断。必要な場合は、早めの治療を

学校での健康診断実施は法律で決められています。視力・聴力・尿検査、心臓検診、歯科・耳鼻科・眼科・内科検診など様々です。診断結果については、随時保健室から配布しています。再検査や治療などが必要な場合は、できるだけ早めの専門医受診をお願いします。今年度の学校医の先生は、以下の皆様です。

- ・学校医 志田 知之 先生 (志田病院)
- ・学校歯科医 古庄 龍央 先生 (ひだまり歯科医院)
- ・学校薬剤師 中尾 紀美子 先生 (納富病院)



耳鼻科検診

プールでの体育の授業・夏休みのプール開放について

プールでの体育の授業が始まって、早2週間。昨年度までのいろいろな対応も必要最小限度に押さえ、「水遊び、水泳」の学習に取り組んでいます。また、低学年の学習には、ボランティアティチャーとして中島里桂子さんに指導していただいています。楽しく、元気な声がプールにあふれています。



プールで中島里桂子先生との学習

夏休みのプール開放は今年度も「中止」といたします。水質管理や利用者数、熱中症対策や予防の困難さのためです。ご了承をよろしくお願いいたします。

◆◆入賞おめでとう◆◆



■能古見小ホームページ
※QRコード⇒⇒



○祐徳つつじ祭りスケッチ大会

・優秀賞 4年：澤野 瑛太郎 6年：澤野 なる ・入選 1年：東 咲来

○ヤング川柳：西日本新聞

次点 4年：廣瀬 正侍	「うそをつき 心が重い どうしよう」	お題：重い
次点 5年：杉町 俊宥	「カメレオン きえたよどこだか わからない」	お題：色
次点 5年：野中 舞衣	「お手伝い いつでもよんで 味見るよ」	お題：ぺろり